千円）
大阪
）295A）
69―70
）295A）
65―66
89―90
82―83

ァリー
曜日掲載）
物
し、現物、W
ｼ、円）
ンジー（44
N37―39
フタ（48ｲﾝﾁ
40―42
紙
買値、1キロ、
7―8
4
5―6
旨
45日手形、
、1缶、千
側大阪）
4.1

リー
曜日掲載）
二次
延品
値、1トン、120
ラスト用）
6.5―351.5
、1キロ、90～
0ミリ、厚さ1
640―660
ミ、厚さ1～
641―651
地金
要家渡し、持
9.9%以上、
36,394
5,900
913

イオ・ミシガン、選別、遺伝子非組み換え分別品、1トン）　▮94
米国産大豆（同、同、不分別品、1トン）　▮49
◇帯広（貨車乗り、30キロ）
小豆（みがき）　―
大手亡　―
大正金時　18.5

菜種白絞め油　4.1　4.1
ラード　3.06　3.06
▽工業油（大口需要家渡し、1キロ、120日手形、円、左側東京、右側大阪）
大豆白絞め油（10～12月）　236―240　236―240
菜種白絞め油（10～12月）　240―244　240―244
米ぬか白絞め油（12月）　239―240　239―240
精製ヤシ油（12月）　330　330
亜麻仁油（10～12月）　329―334　329―334
ヒマシ油（10～12月）　475―485　475―485
パーム油（12月）　161―171　161―171
コーン油（10～12月）　133―134　133―134

鉄スクラップ

（メーカー買値、現金1トン、千円、左側東京、右側大阪）
H2　23.5―25　24―25

合成ゴム

（東京、大口需要家渡し、1キロ、120日手形、円）
SBR1500（タイヤ用）　215―230
NBR（中高ニトリル）　300―330
EPDM（高ジエン）　285―315
CR（Wタイプ）　480―520

製紙用パルプ

（東京、1キロ、120日手形、需要家持ち込み渡し、円）
▽国産品
L―BKP　81―83
N―UKP　75―77
▽輸入品
L―BKP　92―94
N―BKP　107―109

綿コーマー糸

（大阪、糸商仲間、当月物、45日手形、1コリ、千円）
30単（織り糸用、米綿）　100―105
同（ニット用、同）　100―105
40単（織り糸用、同）　105―110
同（ニット用、同）　105―110
60単（エジプト綿）　N175―180
60双（同）　N200―210

あるものを除き消費税抜き。Nは気配
ー、ウイークリーの ▯は上げ、▮は下
しはもちあい。いずれも前掲載日比較

場　22日
費税抜き）
卵
等級）
売値）
高値　安値
い
総入荷887トン
182　157
187　161
187　161
199　173
172　148
136　112
183　158
189　163
189　163
199　173
173　148
139　114
184　158
190　164
190　164
200　174
174　148
139　113
195　70
193　70
190　70
格
157　142
）
入荷430トン
190　163
191　164
194　167
204　177
177　150
134　109
182　154
188　159
193　164
203　174
176　149
135　109

	加重	高値	安値
◇名古屋＝もちあい			入荷150トン
（LL	165	190	158
全たL	165	190	158
まM	175	200	168
農ごMS	180	205	173
（S	160	185	153
▽特殊物			
全農たまご		185	65
名鳥卵		休み	
◇福岡＝もちあい			入荷120トン
（LL	145	164	138
全たL	150	170	143
まM	155	175	148
農ごMS	175	195	168
（S	150	169	143
▽特殊物			
全農たまご		170	45

ウズラの卵

（卸、30個）
東京（2社）　219
大阪（1社）　215
豊橋　219

ブロイラー

《と体》（買値、A級、3社買い入れ量トン）

	安値	加重	高値
◇東京＝もちあい			―
特大（2社）	265	―	305
◇大阪＝休載			―
特大	―	―	―
中	―	―	―

《正肉》（売値、販売量トン）
◇東京＝休載
もも　―
―　―　―
むね　―
―　―　―
◇大阪（3社）
もも＝弱含み　9トン
614　650　940

業界
製
投資
貿
の
か、
の警
手控
に出
る」
議社
運事
先停
るこ
製鉄
業者
が
年在
し19
園の
を下
来に
た。
動き
や

むー日から99㌦（1・6%）

流通事業者はそれぞれ、
生産・仕入れ調整で在庫
抑制を進めた。その結果、
22万6500㌧ま
た在庫は減少し
しかし年末から
の停滞は在庫を
クを高める。低調
が当面続く不安
いうちに在庫を減
金を確保してお
一部の問屋が安値
込む動きもある
東京地区のH形
通価格は現在1㌧
000円前後。
で累計5000円
%）下落した。年
年明けにかけては
維持されているが
の取引が増えれば
体も悪化する可能
る。内需の柱と
設鋼材の市況の底
期が見えにくく
た。
（岡森章）

日本經濟新聞　2020年（令和2年）1月23日（木曜日）
18面　マーケット商品

中国行き航空券 5～6割安く

便数増、訪中客は伸びず

中国行きの航空券が安い。日本と北京や上海を結ぶ路線は1年前に比べ5～6割安く、往復5000円（燃油サーチャージ・諸税別）の便もある。昨年秋に北京大興国際空港が開業し両国を結ぶ便数が増える一方、訪中旅行の需要が盛り上がりを欠いているためだ。新型肺炎で中国旅行を自粛する動きも出ている。

格安航空券サイト「ena（イーナ）」を運営するエアプラス（東京・港）によると、1月下旬の春節（旧正月）以降、2～3月の上海や北京行きの最安値は中部発で往復5000～7000円、成田発や関西発で同8000～1万円だ。「前年に比べ5～6割安い。日本人の旅行需要を喚起するため航空会社が大幅な値下げに踏み切っている」という。

中国国際航空の日本支社は価格について「経営戦略上答えられない」としつつも「日本からの旅行者数は前年並みで大きな増減はない」と話す。

中国と日本を結ぶ航空便は2019年10月末から増えている。国土交通省によると、定期便は1月末から2月中旬で週1600便前後、前年同期比4割増えた。特に中部は同200便と前年の倍で、国内最安値となっている。

新型肺炎で中国行きを抑制する動きも下げにつながっている。

中国は銅地金の世界消
費の5割を占める。米国
との貿易摩擦で両国は15
日に「第1段階の合意」
で正式に文書に署名し

くかで相場の方向性が決
まりそうだ」（住友商事
グローバルリサーチの本
間隆行経済部長）との指
摘があった。

紙の出荷量では印刷・
情報用紙が12・7%減の
55万1000㌧だった。
2019年1月出荷分か
らの値上げで発生した駆

の段ボール原紙は1・4
%減の78万3000㌧
だった。在庫量は46万㌧
と前月比3万㌧縮小し
た。

59㌧が落札された。同
時期に実施した前年の第
1回入札と比べ、落札量
は約2千㌧下回った。

ネギやハクサイ 7品目値下がり

農水省小売価格調査

農林水産省が22日発表した食品価格動向調査（1月13～15日、全国平均）によると、調査対象の野菜8品目のうちネギやハクサイ、ホウレンソウなど7品目の小売価格が前週より下がった。全品目では4～35%平年比を下回った。暖冬で出荷が堅調な作物が多い。

ネギは1㌔668円と前週より7%下がった。東京市場で1月第2週（10～16日）のネギの入荷量は前年同期比で1割増えた。「気温が高めの日が多く作物の生育がいい。大ぶりのものが多く入荷している」（東京・大田の仲卸）との声があった。平年比では14%安い。

JX金属、銅建値下げ

三井金属は亜鉛上げ

JX金属は22日、銅の国内相対取引の目安となる建値を1万円引き下げ、1㌧72万円とした。同日、三井金属は亜鉛建値を3千円上げ、1㌧32万2千円とした。いずれも国際相場の変動を映した。

▽ドバイ原油（現物、FOB、1バレル、3月渡し）64・35～64・45ドル横ばい

金現物（東京商品取引所、22日）
（相対取引、純度99.99%以上、1グラムあたり円、Δは上げ、▲は下げ）

	終値	前日比
100グラム	5,550	▲30
1キロ	―	―

卸売市場

22日

（1キロ、円、消費税込み）

牛　肉

＜全国と畜概算頭数　3970頭＞

（肉質等級）	1	2	3	4	5
◇東京＝反発					上場340頭
和牛雌A	―	1837	1929	2495	2819
和牛雌B	―	―	1961	2555	2362
和牛去勢A	―	―	2032	2354	2895
和牛去勢B	―	1531	1899	1984	―
交雑種雌B	―	1513	1599	1712	―
交雑種去勢B	―	1495	1660	1836	―
▽搬入物					上場290頭
和牛雌A	―	1433	1595	2156	2729
和牛雌B	540	1124	1458	2325	2765
和牛去勢A	―	―	2095	2343	2548
交雑種雌B	―	1463	1595	1680	1853
交雑種去勢B	―	1498	1640	1774	―
乳牛雌C	613	689	―	―	―
乳牛去勢B	―	1047	―	―	―
◇大阪＝弱もちあい					上場74頭
和牛雌A	―	―	2233	2528	2880
和牛雌B	―	―	1949	2073	―
和牛去勢A	―	―	2018	2416	2813
和牛去勢B	―	―	―	2256	―
交雑種雌B	―	1481	1723	―	―
◇仙台＝続落					上場145頭
和牛雌A	―	―	―	2245	2776
和牛去勢A	―	―	1937	2159	2648
◇広島＝―					上場30頭
和牛去勢A	―	―	―	2408	2830
◇福岡＝弱含み					上場57頭
和牛雌A	―	1803	1945	2107	―
和牛去勢A	―	―	1953	2186	2787

乳牛部分肉

◇日本食肉流通センター（肉質等級2、相手先渡し、現金、チルド、取引重量トン、算定対象期間は前週）

	重量中央値	取引重量
肩ロース	2863	3.0
肩	―	0.9
肩ばら	―	0.2
ヒレ	4968	1.3
ロイン	―	1.0
ともばら	2218	3.6
うちもも	1871	3.0
しんたま	1871	1.6
らんいち	1871	2.0
そともも	―	0.2
すね	1359	5.5
セット	2212	22.9

豚　肉

＜全国と畜概算頭数 71100頭＞

	安値	高値	加重	頭数
◇東京＝小戻す				上場754頭
極上	487	594	533	4
上	341	578	436	170
中	289	540	352	267
並	194	492	289	233
中	281	395	339	
並	238	346	286	
等外	194	292	255	
◇宇都宮＝反落				上
上	356	400	384	
中	239	306	279	
並	184	319	237	
等外	162	308	270	
◇茨城＝続伸			取引頭	
上	399	486	435	
中	324	427	402	
並	271	416	343	
等外	211	342	310	
◇群馬＝反発			取引頭数	
極上	367	584	458	
上	334	658	447	
中	259	637	427	
並	205	680	340	
等外	5	594	350	
◇さいたま＝小反落				上
上	432	432	432	
中	324	367	341	
並	202	300	270	
等外	76	219	168	
◇横浜＝続落				上
上	338	464	434	
中	324	630	397	
並	216	378	338	
等外	54	334	257	
◇名古屋＝続落				上
極上	408	414	411	
上	400	407	402	
中	356	402	386	